
「脊髄幹麻酔下予定帝王切開における術中麻酔薬追加と産後うつの関連～後方視的観察研究～」 に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、残余検体やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2022年01月01日から2022年09月30日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、妊娠と診断され、帝王切開術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

脊髄幹麻酔による帝王切開中の疼痛が産後のうつの発症と関連があるか検討するため

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年03月31日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

診療記録、検査データ、麻酔記録、

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である松田祐典が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

妊娠と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた残余検体、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科	松田祐典(研究代表者)
・ 埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科	小嶋宏幸
・ 埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科	鬼塚一聡
・ 埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科	渡辺楓
・ 埼玉医科大学総合医療センター産科麻酔科	野口翔平
・ 埼玉医科大学総合医療センター麻酔科	仕子優樹

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 松田 祐典

住所：〒350-8550 埼玉県鴨田 1981 番地

電話：麻酔科直通内線 3654（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：脊髄幹麻酔下予定帝王切開における術中麻酔薬追加と産後うつに関連
～後方視的観察研究～

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 松田 祐典